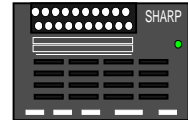


システム概要

電子部品上の捺印有無を検査する。

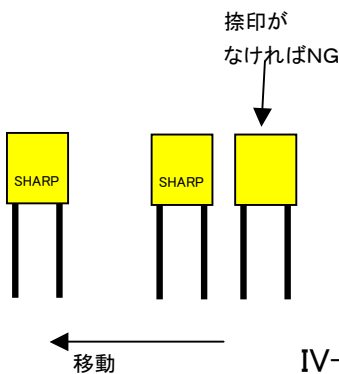
検査項目

- ① 捺印検査
部品上に捺印がなければ不良なので
NG信号を出力する。



検査条件

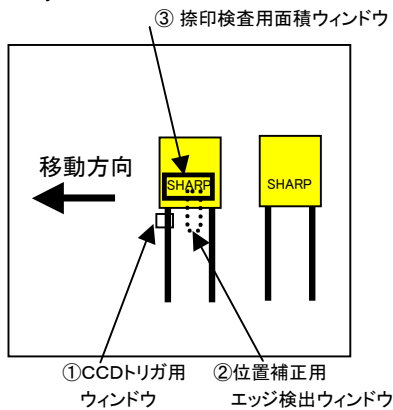
- 【1】 部品1個当たりの計測時間は20ms以下
(非常に短時間で計測しなければならない)
【2】 部品は不規則な間隔で流れてくる
【3】 光電センサが配置できない
【4】 部品は上下の位置ずれがあり、
その位置ずれに対応させる必要がある。



IV-S30では

- ◆ 部分画像取込み機能(検査に最小限必要な部分のみカメラ入力する)を使って、位置ずれ補正処理込みでも15ms以内で対応
- ◆ CCDトリガ機能(ワークが流れてきてカメラ視野にはいったことを自動的に検知する)を使って検査タイミングを自動入力したうえで、検査可能

検査イメージ



- <1> ①で部品が流れてきたことを検知して自動的に検査トリガを入力する
<2> ②で部品の上下位置ずれ量を計測
<3> ②のずれ量に応じて部品の捺印有無を検査する

システム仕様

計測方法:	エッジ検出(位置補正) 2値面積計測(気泡有無検査)
計測ウィンドウ:	CCDトリガ 1カ所、エッジ検出 1カ所 面積計測 1カ所
照明:	LED面照明(透過照明)
レンズ:	標準レンズ
移動速度:	(不明)
シャッター時間:	1/5000秒
トリガ入力:	CCDトリガ
外部I/F:	パラレルインターフェイス
計測時間:	10~15ms

導入メリット

- ・ 低価格
- ・ 部分画像取込み機能を使えば、超短時間計測も対応できる
- ・ CCDトリガ機能で、光電センサなくても
- ・ 検査タイミングを自動的に入力できる
- ・ パソコン上で設定・保存、データロギング可※

※ IV-S30設定支援ツールIV-S30SPをラインナップ